

株式会社 JEPLAN
ペトリファインテクノロジー株式会社
2026年4月17日

再生原料 HELIX™、「キリン ホームタップ」で使用する 1L PET ボトルに採用 —ケミカルリサイクルにより石油由来と同等品質を実現し、ビール用 PET ボトルへの展開を拡大—

株式会社 JEPLAN（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）のグループ会社・ペトリファインテクノロジー株式会社（代表取締役 執行役員社長：伊賀 大悟、以下「ペトリファインテクノロジー」）が製造・販売する再生原料「HELIX™」は、キリンビール株式会社（代表取締役社長：堀口 英樹、以下「キリンビール」）が販売する「キリン ホームタップ」で使用する 1L PET ボトルに採用されました。このたび、本製品を「HELIX™」ブランドサイトで公開しましたので、お知らせします。

■「HELIX™」採用製品一覧：<https://helix.pet/blogs/case-study>



ペトリファインテクノロジーは、独自の PET ケミカルリサイクル技術を用いて、使用済みの PET ボトルなどを分子レベルに分解し、不純物や色素などを取り除くことで、石油由来と同等品質の再生 PET 樹脂「HELIX」を製造・販売しています。

キリングroupは、「キリングroup プラスチックポリシー」において、2027年までに日本国内における PET 樹脂使用量の 50%をリサイクル樹脂にすることを掲げています。この取り組みの一環として、2023年3月より、キリンビールが飲食店向けに展開する「SPRING VALLEY 豊潤 496」3L PET ボトルなどに再生 PET 樹脂「HELIX」を採用しています。

「HELIX」は、ケミカルリサイクルにより石油由来と同等品質を実現しており、飲料用 PET ボトルや化粧品容器など、高い品質基準が求められる用途にも使用が可能です。その特性から、炭酸による内圧に耐える必要があるビール用の PET ボトルにも採用されています。このたび新たに「キリン ホームタップ」

本件に関する取材のお問い合わせ先

株式会社 JEPLAN 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail：jeplan_info@jeplan.co.jp

で使用される 1L PET ボトルへの採用が拡大しました。キリングループは、本取り組みにより、リサイクル樹脂の使用率を上げ、資源循環の促進を目指します。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」というミッションの実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、グループ一丸となりサーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

■「HELIX™」概要 (<https://helix.pet>)

「HELIX」は、使用済み PET ボトル等を主な原料に、独自の PET ケミカルリサイクル技術を用いて製造される再生原料です。PET を分子レベルに分解し、不純物や色素などを取り除くことで、石油由来の PET 樹脂と同等の品質を実現しています。そのため、飲料用 PET ボトルや化粧品容器など、高い品質基準が求められる用途にも使用することが可能です。また、石油由来の製造プロセスと比較して CO₂排出量の削減に寄与^{*1}するなど、環境負荷の低減にも貢献します。

「HELIX」は、英語で“螺旋”を意味し、螺旋のように何度でも循環し続けることを象徴しています。



*1 JEPLAN サステナビリティ : <https://www.jeplan.co.jp/sustainability/>

■キリンビール株式会社 (<https://www.kirin.co.jp/>)

代表者：代表取締役社長 堀口英樹

設立：2007 年

■ペトリファインテクノロジー株式会社 (<https://www.prt.jp/>)

代表者：代表取締役 執行役員社長 伊賀 大悟

設立：2008 年 10 月

所在地：神奈川県川崎市

事業内容：独自の PET ケミカルリサイクル技術を用いた使用済み PET ボトルのリサイクル樹脂の製造・販売

本件に関する取材のお問い合わせ先

株式会社 JEPLAN 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail : jeplan_info@jeplan.co.jp

■株式会社 JEPLAN (<https://www.jeplan.co.jp/>)

代表者：代表取締役 執行役員社長 高尾 正樹

設立：2007年1月

所在地：神奈川県川崎市

事業内容：PET ケミカルリサイクル技術関連事業（対象：PET ボトル・ポリエステル）など

JEPLAN グループは「あらゆるものを循環させる」をミッションに掲げ、サーキュラーエコノミーの実現を目指しています。廃 PET（PET ボトル、ポリエステル繊維等）を対象に、独自の PET ケミカルリサイクル技術を用いて分子レベルに分解し、不純物を除去することで、石油由来と同等品質の再生素材に生まれ変わらせています。この独自技術を用いて、リサイクルに取り組むことで、限りある資源の循環を実現し、CO₂の排出量削減にも寄与しています。

なお、JEPLAN グループはペットリファインテクノロジー株式会社（神奈川県川崎市）と北九州響灘工場（福岡県北九州市）の2拠点で PET ケミカルリサイクルプラントを運営しており、国内外への技術ライセンス事業も推進しています。